令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立姫里小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	西淀川区
学　校　名	大阪市立姫里小学校
学 校 長 名	藪田　哲也

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立姫里小学校では、第６学年　74名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立姫里小学校の結果概要

国語の平均正答率57%で大阪市平均より2p、全国平均より3.9p低く、算数の平均正答率54%で大阪市平均より2p、全国平均より2.4p低かった。平均無解答率は、国語1.8%・算数2.2%で、いずれも大阪市平均・全国平均を下回った。児童質問調査では、「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」の問いに肯定的な回答をした児童の割合は、大阪市平均・全国平均を上回った。しかし、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに肯定的な回答をした児童の割合は、大阪市平均・全国平均を下回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】学習指導要領の内容から「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」すべての平均正答率で、大阪市・全国平均を下回った。問題形式では記述式の問題に弱い傾向が見られる。日々の学習活動において、さらに「書くこと」に重点を置いた指導が必要である。
【算数】学習指導要領の領域の内容から「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」すべての項目で、大阪市・全国平均を下回った。図形の基礎的な知識や概数について高い理解を示していた。しかし、単位量当たりの大きさをもとめることや、割合の理解については課題が見られる。授業の中で解決方法を自ら考え、互いに交流する活動を進めたい。

質問調査より

「朝食を毎日食べていますか」の質問より、朝食を全く食べていない児童が1.4%いることが分かる。「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の質問から分かるように、多くの児童が毎日同じくらいの時刻に起きることができているので、朝食を食べることの重要性を伝えていく必要がある。
「自分には、よいところがあると思いますか」の質問では、肯定的な回答が大阪市平均や全国平均をやや上回った。今後も学校で児童のよいところをより一層認めていくなど、さらに自己肯定感を高めていけるような活動や声かけが必要だと感じる。

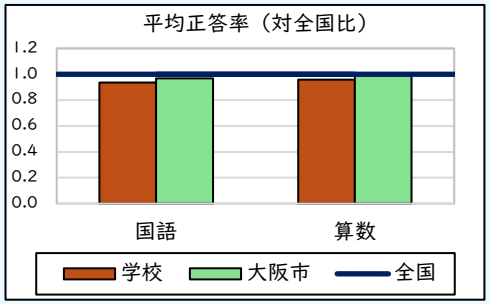
今後の取組（アクションプラン）

書くことを通して自分の考えをもち、表現できる児童の育成に引き続き取り組んでいく。また、自分の思いや考えを書く活動や、交流する場を工夫し力をつけていけるようにしたい。算数においては、個々のつまずきを把握し、それに応じた問題を設定し、練習を行うなど習熟の徹底を図り、基礎的な学力定着及び活用力の育成を一層進めたい。いずれの教科においても配慮の必要な児童に対する指導支援の工夫を進め、「誰一人取り残さない」学力の向上を図っていきたい。また、自己肯定感を高めていけるように、称賛する場面や成功体験を増やしていく。また、たてわり班やペア学年での活動を工夫したり、学級での自分の良いところみつけを充実させたりしていきたい。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

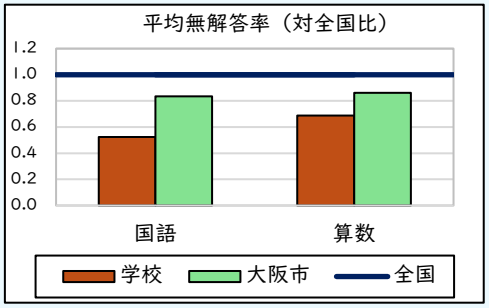
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	57	54
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



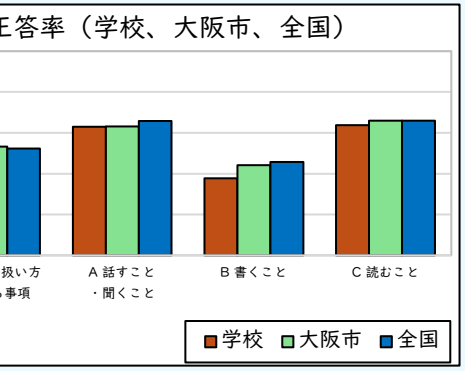
平均無解答率（%）

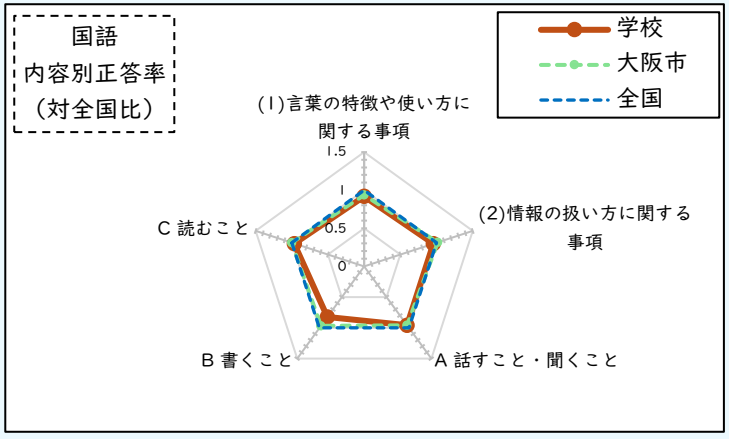
	国語	算数
学校	1.8	2.2
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

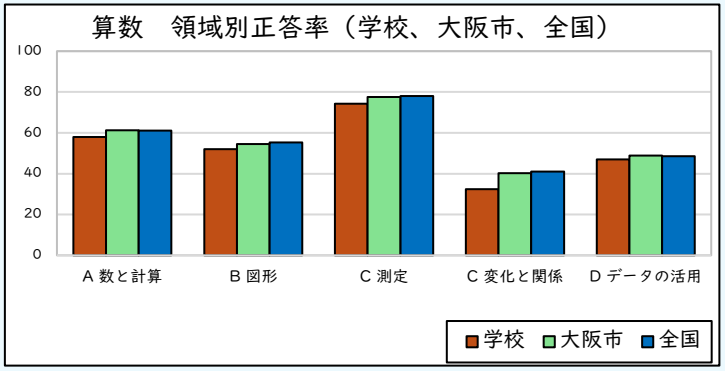
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	61.3	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	50.0	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	63.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	37.7	44.2	45.7
C 読むこと	2	63.7	66.0	65.9

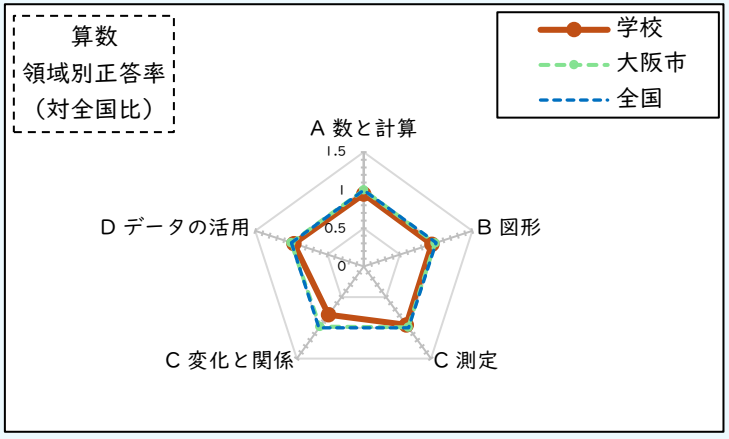




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	57.9	61.2	61.1
B 図形	4	52.0	54.5	55.3
C 測定	1	74.3	77.5	78.1
C 変化と関係	3	32.4	40.3	41.1
D データの活用	4	47.0	48.8	48.6

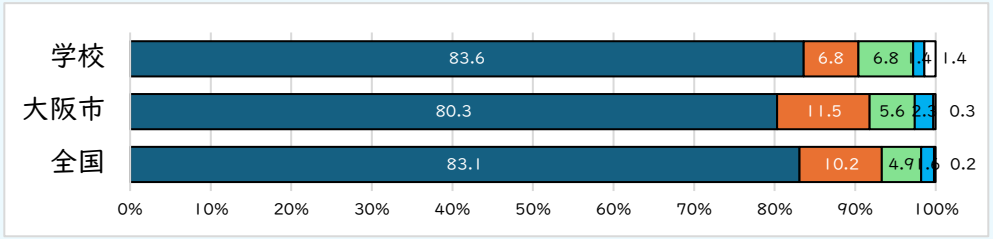


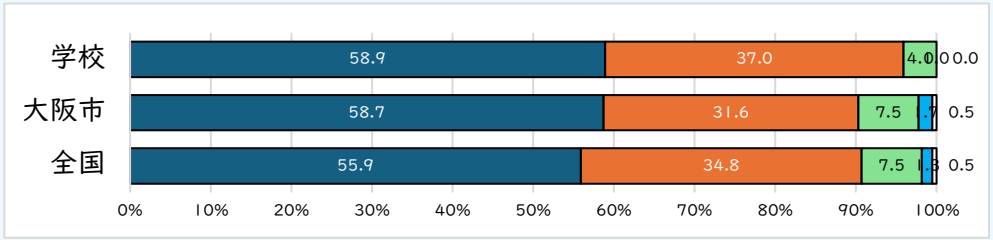


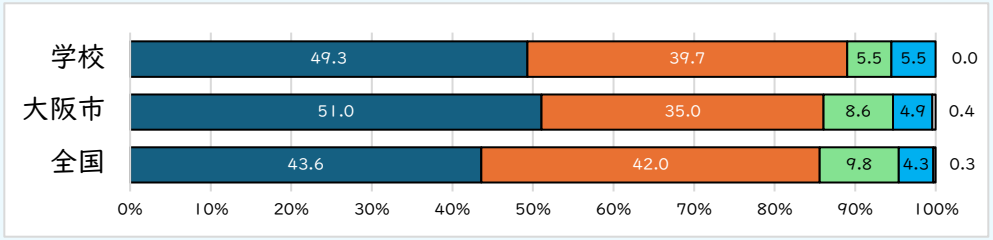
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

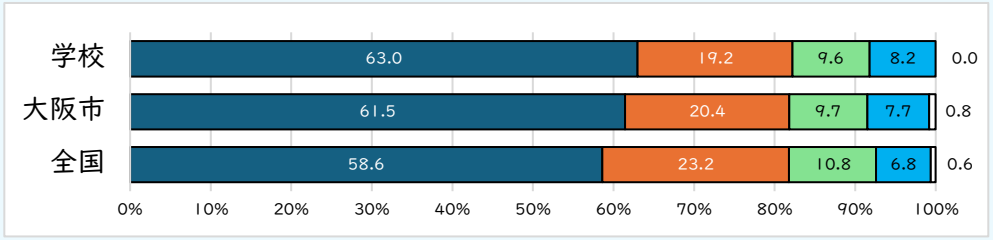
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

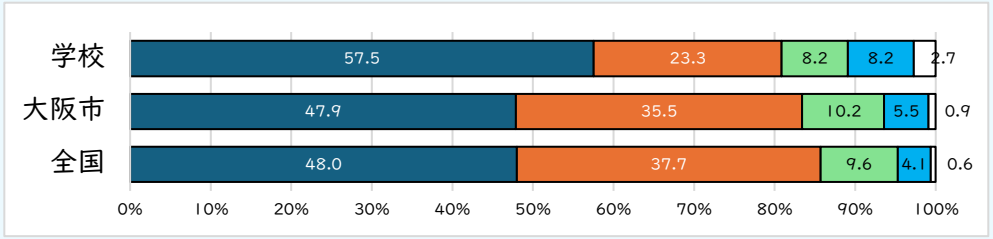
質問番号	質問事項
（１）	朝食を毎日食べていますか
（３）	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（１０）	将来の夢や目標を持っていますか
（１５）	学校に行くのは楽しいと思いますか

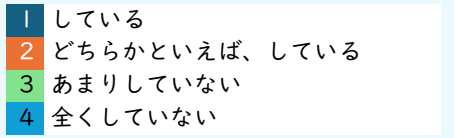


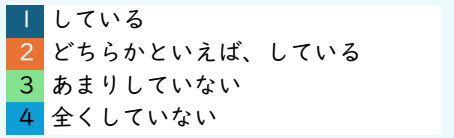


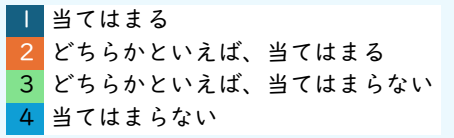


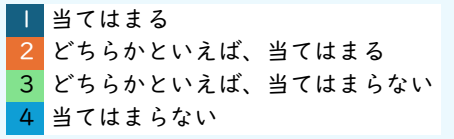


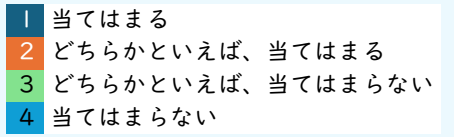












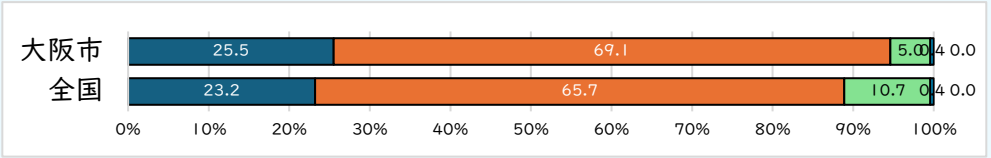
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

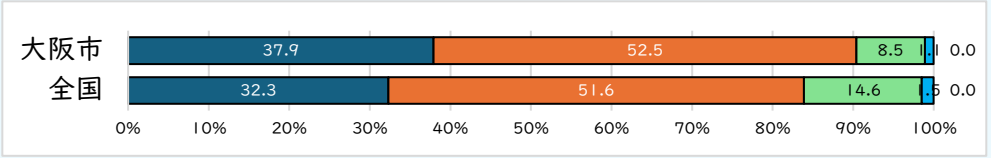
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（7）	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか
（8）	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
（26）	調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか
（28）	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか
（67）	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

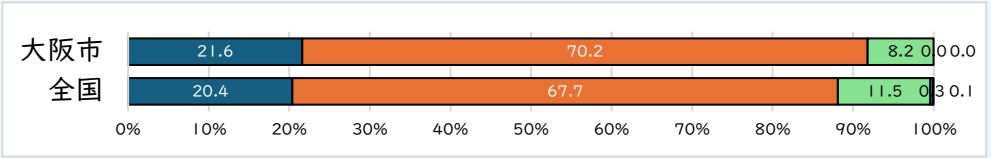
【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



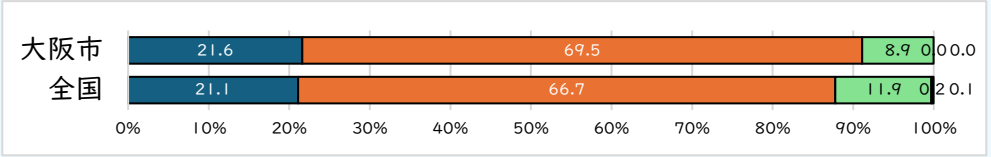
【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



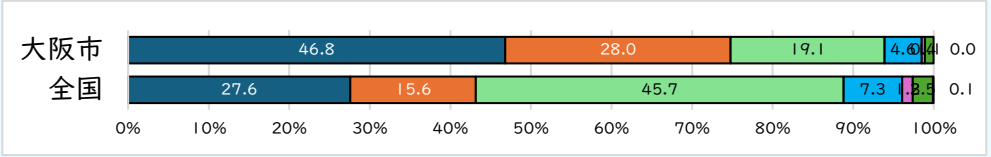
【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



【学校の回答】　2　毎日持ち帰って、時々利用させている



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
2 毎日持ち帰って、時々利用させている
3 時々持ち帰って、時々利用させている
4 持ち帰らせていない
5 持ち帰ってはいけないこととしている
6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている